
なんのこっちゃ

あきくん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

なんのこっちゃ

【Nコード】

N8442B

【作者名】

あきくん

【あらすじ】

SFイコール”少し不思議”、な話になっております。ある種思い過ごしのようなものです。意味なんて必要ないんです。

なんのこっちゃ

「死んだらどうなるんだろう」

少女はつぶやいた。

別に誰かに対していったわけではない。無論、答えを求めているわけではないが、答えなんて誰にもわかるはずがないことを少女も知っていた。

少し日差しが強くなってきた日。細い路地の民家の影。道の半分も覆いきれない狭い影に少女は、塀に背をもたれてかろうじて入っている。目の前はすぐに太陽の光が通過し、自分のいる影との間に確かに境目を感じた。そこに目を向けると、なんとなく考えが浮かんできたのだった。

本当に意味のない疑問。知ることができるのならそれでもいいし、無理ならそれでもいい。もちろん感慨深いものも妙な思い入れもあるわけではなかったのは確かで、意味なんてあるはずもなかった。

陽気のせいだろうか。ちよつと一息ついたときに出た息。ため息ではないが、それと似た少し安堵を含むような短い息。そんな言葉だった。

「ふふっ・・・」

自分の言葉に少女は、

「バカみたい・・・」

失笑しつつ少しだけまじめな顔になった。

次の言葉はただの音。

「ホント、死んだらどうなるんだか」

それを合図に歩き出そうと少女は右足を前に出し、

「いや、わかんないよ」

思いがけない返事に驚いて、その場に踏みとどまった。

自分の進行方向とは逆からきこえたその声の主を確かめようと、
ゆっくりと体の向きを直す。

突然の問いかけに驚いたのだろう。その少年も少女と同様の表情
を見せていた。

自分の世界への感傷が驚きで飛ばされ、こんな現実じみた表情で
ぶち壊されたかと思うと、また別の怒りという感情が少女も奥に湧
き上がってきた。

「なに！独り言に口を挟まないでよ！」

少女にもわかつてはいた。別段口に出すべき言葉ではなく、ただ
無視を決め込んで去ってしまえばよかったことを。本来なら見ず知
らずの少年とかかわる必要もなかったし、普段ならこんな好みでも
ない少年に機を止めることもなかったはずだ。

ただ。今はそんな気分だった。だからこれでよかったのだろうと、
少女はなんとなく思った。

「えっ！だつてわかんないよ。大体生きてるって何なんだよ」

いまいち状況が飲み込めていないようで、少女の様子に当惑を見
せながらも少年は、話を変えることができなかった。

その様子がおかしかったからだろうか、少女は、

「ふふっ……。死んだらわかるんじゃないの？」

やはりこれはこれでよかったのではないかと微笑んだ。そして再
び、歩き出そうと少年に背を向けた。

「死んでみてもわからなかったよ」

そんな声に振り向くも少年はもう姿を消していた。少し考え自分
なりに意味を察すると、

「なんのこっちゃ……」

少女は少し日差しが強くなった自分の道を歩き出した。
了

（後書き）

まず、飛ばさずに読んでくれた方がいたのなら感謝いたします。
この話は忙しい日中、ない時間を無理に作って書いたものです。
だからといって、わたしが焦ったということ意外に意味も影響もありません。

そんな感じですが、感想を頂ければ幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8442b/>

なんのこっちゃ

2010年12月18日03時33分発行